

From ●●●●●●●●●●
投稿コーナー

*ワンテーマアンケートの結果を大公開！

みなさん投稿
ありがとうございました

「大久保図書館と私の思い出 大募集！」

期間：2019.6～2019.8

☆中学生になってからたくさん本を読むよ
うになり、ここでも本を読んでいます！
《KANA 13歳》



☆本とたっ～くさん出会い、おいしくたべ
たこと。(たのしいということ)
《ヤギジとヤギハバア 12歳》



☆夏休みに1日中本を読んだ。
《あわ 11歳》



☆自由研究の本をさがしたけれど、なか
なかいのがみつからなくて、そしたら係
の人がいっしょにさがしてくれて…とっ
てもうれしかったです。
《しずく 12歳》



☆大好きな本が見つからないとき、図書
館を探していたら、たくさんシリーズが置
いてあってとても感動しました。係の人
も笑顔で対応してくださって、とても気
持ちが良かったです。
《鈴木 汽乃子 11歳》



☆おもしろい本がたくさんあってよっ
たです。係の人もすごく優しく、親切
でいいと思います。静かで、ここはおち
ついて、いい場所だと思います。
《Mikan 11歳》



☆私が本の虫になったキッカケは、ココで
出会った赤川次郎の「吸血鬼シリーズ」
を読んだから。会えてよかった。
また新しい出会いがここでおきるのを
たのしみにしています。



《I♥ED SHEERAN 15歳》

☆『星へ行く船』という本が
すごくおもしろかった。



《N.H 11歳》

☆『ぼっちーズ』という本が
とてもおもしろかった。《M.K 10歳》



☆『ワンダー』ワンダーが学校に行くお話
でとてもおもしろかったです。
とてもいいお話でした！



《M.N 10歳》

☆『ぼくの父さんは、自殺した。』
少しこわかったけど感動しました。



《T.M 11歳》

☆わたしは『未来マシーンによこそ』と
いう本が1番の思い出です。『未来マシ
ンによこそ』は、学校でも読んだこ
とのある本なのでこの本をえらびまし
た！！



《Y.S 11歳》

中央図書館ティーンズコーナーは大久保図書館の建物を改修工事し、令和2年7月に、別棟（児童・中高生向閲覧室/CD・DVDコーナー/学習室等）としてお披露目の予定です！このティーンズレターVol.43で紹介した本は中央図書館4階一般書のフロアの437番の棚に展示してあります。



編集後記

ティーンズレター第43号はいかがでしたか？次回は春頃にお会いしましょう♪



8月31日午後5時に閉館した大久保図書館。名残を惜しむ間もなく閉館直後から怒涛の移転作業が始まり、間に合わない！と心の中で叫びつつ、なんとか無事11月2日、中央図書館オープンです！（コロ）



引っ越し作業での2か月間の休館にご協力いただき、本当にありがとうございました。そして！いよいよ！中央図書館がオープンです！ティーンズのみなさんのご来館をお待ちしております★（おもち）

2019年11月発行

ティーンズレター
VOL.43

習志野市立中央図書館

習志野市本大久保 3-8-19

TEL：047-475-3213

ホームページ

<https://www.narashino-lib.jp>



TEENS CORNER よきかな日の本*素晴らしき世界

BOOK NABI

秋も深まり2019年もあとわずかですね。10月に行われた「即位礼正殿の儀」では、世界中から来賓がありました。そして来年はついに東京オリンピックが開催されます。みなさん改めて“日本”と“世界”を感じてみませんか？



『くらべる日本』 おかべ たかし/文 山出 高士/写真 東京書籍

地域ごとに根付いてきた文化や風習は、日本という一つの国の中で比べてみても様々です。例えば表紙の「スコップ」。名前も同じでも日本の西側と東側では言葉が示す形が違います。この本では同じ言葉でも地域によって違う色々なものを、比べやすいように右ページに1つ、左ページに1つ写真で大きく分かりやすくどーん！と載せ、次のページに解説があります。自分の常識が実は地域独自のものかもしれません！



『くらべる世界』 おかべ たかし/文 山出 高士/写真 東京書籍

『くらべる日本』と同様に、同じ言葉でも国によって違う様々なものの写真を、右ページと左ページでどーん！と対置させ、次のページに解説があります。日本と他の国との比較や、ほかの国同士の比較、合間に著者による世界コラムがあり、知らなかった意外な違いに思わず「ほう、なるほど〜！」となること間違いなし。ちなみに日本のジャンケンには「ぐー」「ちよき」「ぱー」の3種類ですが、表紙の出す手が4種類のジャンケンフランスのジャンケンです。



『日本のたしなみ帖シリーズ』

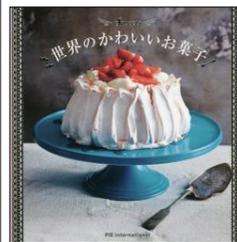
『現代用語の基礎知識』編集部/編 自由国民社

表紙の和柄が美しいこちらのシリーズは『しきたり』『縁起物』『和菓子』『和食』『桜』『世界遺産』『仏像』『季節のことば』『百人一首』の全9冊です。分かりやすいイラストや写真が豊富で、日本に住んでいても日本の伝統や行事と関りが薄くなってしまった現代人におすすめのシリーズです。シリーズ名と共にさりげなく記された「和ごころ、こと始め。」あなたも今日から和のこころを生活に取り入れてみませんか？



『世界の写真シリーズ』 パイインターナショナル

パイインターナショナルからは、約15cm×15cmのかわいいサイズの「世界の写真シリーズ」がたくさん出版されています。中央図書館には『世界の美しいキノコ』『世界の衣装』『世界の夢の住まい』『世界のタワー』『世界の美しい館』『世界の城』『インコちゃんオウムちゃん』『世界のかわいいお菓子』『世界の夢のショッピングモール&デパート』があります。幻想的な写真やのどかな写真、かわいい写真にぜひ癒されてください。



『イラストでよくわかる日本の神様図鑑』

古川 順弘/テキスト カワグチ ニラコ/イラスト 青幻舎

お正月や受験シーズンだけでなく必勝祈願や恋愛成就など、ティーンズのみなさんも様々な機会に神社を訪れているのではないのでしょうか？

“八百万の神”と言うように、日本にはたくさんの神様がいます。そんな神様たちも人間と同様に十人十色、それぞれ“個性”があるんです。これまで語り継がれてきた神話や伝説から、神様たちの誕生秘話や性格をイラストと共に紹介します。今更聞きにくい神社参拝マナーも学べますよ★



『イラストで読むギリシア神話の神々』

杉全 美帆子/著 河出書房新社

ゼウス、ポセイドン、ヘラクレス…。なんとなく聞いたことはあるけれど、一体彼らは何者なのか。ギリシア神話自体、小難しそうで読む気も起きない。でも知りたい気持ちは、ある…。そんなみなさん、この本が入り口です！複雑なギリシア神話の大筋だけをざっくりと、そしてたくさんのイラストや美術絵画資料を織り交ぜながら解説しています。神々と英雄、ときどき人間が繰り広げるすったもんだの物語をお楽しみください。



『神様の名前探し』 山本 風碧/著 双葉社

同じ町内に住む身寄りのない老人ノルさんが、ゴミ屋敷を残して亡くなった。自治会のボランティアで片付けに参加した薫は草抜きの拍子に、庭に何故かあった朽ちかけた社を崩壊させてしまう。そこに突然あらわれた見目麗しき青年がなんと幼馴染の瑛太に憑依してしまった！青年はなんと神様で、社が壊れた拍子に自分の名前を忘れてしまったという。神の世界に帰るには名を思い出し、自分が祀られている他の社を通らねばならないという。薫と瑛太&神様の名前探しの神社巡りが始まります。2人が住んでいるのは実は千葉。津田沼や新京成などなじみの地名に親近感がわくお話です。



『世界ミステリー・ツアー ～世にも恐ろしい本当の話～』

桐生 操/著 同文書院

世界にはまだまだ、神秘的に満ちた秘境や謎に包まれた古代文明、大昔の幽霊の怨念、呪い、さらには幻の生物やUFOなど実に様々な不思議が満ちている。本書では世界を6つの地域に分けた「ミステリー・ツアー」として77話紹介されている。

怖いもの見たさで足を踏み入れて後悔するのか、はたまたただの噂だと切り捨てるのか…。信じる・信じないはあなた次第。

